

キーレスアダプターへの接続

ミツバキーレスアダプター(KES-04)を接続すれば、警報機のリモコンで警戒ON/OFFした際に、ドアのロック/アンロックを連動させることが出来ます。

※接続する際には、キーレスアダプターの取扱説明書も併せてご覧ください。

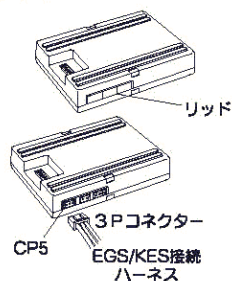
※車種によっては、「キーレスモーターキット」(KES-03)が必要となる場合があります。

1 警報機本体のオプションセンサー接続口のリッドを外します。



注意

- ・オプションセンサーあるいは「ミツバG-System」製品を取り付ける場合以外では、リッドは外さないでください。本体内部へ異物が入り故障の原因となります。
- ・リッドの取り外しは、精密ドライバー等で端からはがすように行ってください。その際クガをしないように十分注意してください。

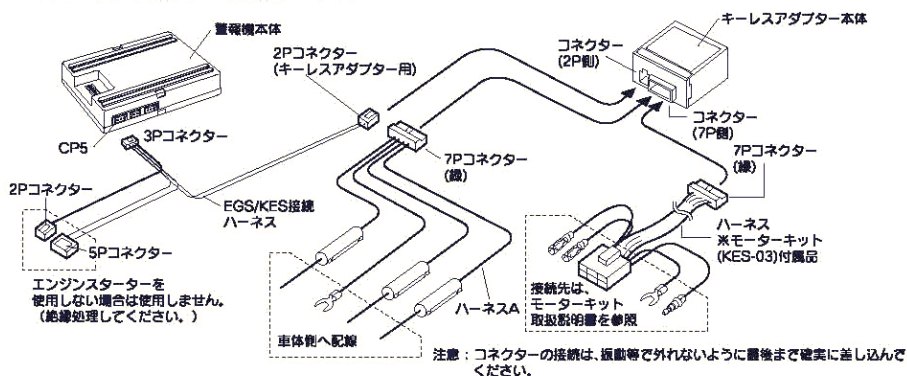


2 警報機本体のCP5コネクター口へ付属のEGS/KES接続ハーネスの3Pコネクターを接続します。

3 EGS/KES接続ハーネスのキーレスアダプター用2Pコネクターをキーレスアダプター本体の2Pコネクター口へ接続します。

注意 この時、キーレスアダプターに付属している「ハーネスB」は使用しません。

■キーレスアダプター配線イメージ図



4 キーレスアダプターの取扱説明書に従って、キーレスアダプター本体の7Pコネクター(緑)側の配線を行います。

注意 車種によっては、別途、「キーレスモーターキット」(KES-03)が必要となる場合があります。あらかじめ「リモコンエンジンスタート適応車種一覧表」でご確認ください。

5 警報機本体のオプションセンサー接続口のうちの、使用しないコネクター口は、外したリッドを分割してフタをします。

6 配線したハーネス類を整理します。

これまでに配線したハーネス類をビニールテープや付属の結束バンド等で確実に固定してください。また、使用しないコネクターはビニールテープで絶縁処理してください。



警告

- ・配線類が狭み込まれたりすると、断線やショートの原因となり、製品や車の故障、さらには車両火災を起こす可能性があります。
- ・ステアリングシャフトやペダル類の可動部付近には固定しないでください。運転操作の妨げになり、事故の原因になります。

以上の作業により、警報機のリモコンで警戒ON/OFFを行った際にドアのロック/アンロックを連動させることが出来ます。